

特別講演

生物多様性保全のための

CSR (企業の社会的責任) の取組み: インドにおける事例

第 11 回生物多様性条約締約国会議 (COP11) が 10 月にインドで開催されます。

豊かな生態系を持つ一方で、経済発展の目覚ましいインド。現地の企業がどのように生物多様性の保全へ取り組んでいるかをご紹介します。

【スピーカー】

バンダナ・キドワイ Vandana Kidwai

【日時】

9月27日(木) 18時より(17時30分より受付開始)

所要時間: (逐次通訳を含め) 講演 60分、質疑応答 30分程度

【場所】

地球環境パートナーシッププラザ (GEOC) セミナースペース

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-70 国連大学ビル 1F

【参加費】 <一般>1,000円 <学生>500円 (会場でお支払いください)

(申込書は裏面にあります)

【講演内容】

1. インド企業における CSR 取組みの実態はどうなっているのか。
2. インドにおいて特筆すべき成功事例
3. 他国への適用を考えた場合、インドの事例の特殊な点と共通な点は何か。
4. インドにおける CSR のテーマとして、生物多様性保全はどの程度ポピュラーになっているのか。また、将来性は。
5. 日本企業に対する期待



【スピーカーのプロフィール】

バンダナ・キドワイ Vandana Kidwai



インド野生生物トラスト (WTI) の事務局長補佐、
開発室長、企画調整グループ・メンバー。

15年間のマーケティング及びプロジェクト管理の経験、また、6年間の資金調達、パートナーシップ開発、慈善事業キャンペーン・イベントの経験を持つ。

WTIでの業務歴

- ・個人や企業に対して生物多様性を保全することの重要な意義を普及啓発し、生息地における保全活動に対する支援を獲得するためのチャリティー活動を行うチームを率いる。
- ・インドの大企業に対して、生物多様性を保全するための課題をビジネスモデルに採り入れるよう働きかけるプロジェクトを推進している。
- ・2011年に開発室を立ち上げ、WTIの支援組織・支援者(共同プロジェクトのパートナーや資金提供者。トラ・ゾウ保護基金(JTEF)もそのひとつ)との関係を改善・発展させる下地作りを行なう。
- ・企画調整グループのメンバーとして、現場の保全活動管理に企業効率性の考え方を導入した。

キドワイ氏は次のように語る。「企業セクターを現場の保全活動につなぎ、そのことを企業の社会及び環境に対する責任の欠かせない要素とすることが必須だと考えています。行動することのできる高度に教育された聴衆に働きかけるだけでなく、あらゆる会社経営者をターゲットとすることで、生物多様性のセーフガードとなる企業の保全活動へのさらなる関与および思慮深い経営判断を生み出すのです」

*** インド野生生物トラスト (Wildlife Trust of India:WTI)**

WTI は、1998 年にインドの人々が設立した NGO で、インドの首都デリーに本部をおく。インドの野生生物、特に絶滅のおそれのある種とその危機に瀕する生息地を、地域コミュニティー（住民）と政府との協働により保全することを使命とする。スタッフは国内各地域に常駐するスタッフも入れると 100 名を超える。野生動物の研究者、獣医、法律家などの専門家も含み、インドの野生生物保全のために革新的・先駆的な取組みを目指している。

職歴

Deputy Practice Head, TATA Interactive Systems (TATA Group)

* TATA Interactive Systems は、企業、政府機関、教育機関に対する教育システム提供を事業とする会社 (TATA グループ)

* TATA グループは、インド発祥の時価総額 760 億米ドルの多業種コングロマリット (企業複合体)

* Practice Head は、会社の取引能力向上と成長戦略を生むための中心的な役割を担う役職。

Client Relationship Manager, Hewlett Packard

Regional Head (Resource Mobilization), Child Rights and You

* CRY は、子どもの権利擁護活動を行なう NPO

Assistant Manager, ITC Classics (ITC Group)

* ITC Classics は、観光旅行業を目的とするインドの会社

* ITC グループは、インド発祥の時価総額 330 億米ドルの多業種コングロマリット

学歴

学士 : Arts , Political Studies and Economics

修士 : MBA (Masters of Business Administration)

----- 申 込 書 -----

お名前	
ご所属	
ご連絡先 (メールマガジン配信希望の方は e-mail アドレスも)	

お申し込み・お問い合わせ

※9月25日(火)17:30までにお申し込みください。

認定 NPO 法人トラ・ゾウ保護基金

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-5-4 末広ビル 5 階

TEL : 03-3595-8088 Fax : 03-3595-8090 E-mail : hogokikin@jtef.jp